

阿賀野市営バス 2次交通実証事業（AIオンデマンド交通）（案）

目 的	市内観光地への2次交通確保を目的に、市内幹線交通との交通結節点から観光地までの移動手段となり得るか検証する。併せて、市内の交通弱者の移動手段としての有効性についても検証する。
活用事業	地方創生推進交付金「地場産業『安田瓦』を核とした交流人口拡大・就労促進事業」

1 概要

エリア	阿賀野市全域
実証期間	令和5年9月～11月（3カ月）の土休日
運行時間	午前8時～午後5時30分
乗降場所	駅・路線バス等の交通結節点、観光地、行政施設にある市営バスの停留所
車 両	市営バス車両2台（14人乗・7人乗）
運 賃	市営バスと同じ （1回乗車 中学生以上100円 小学生50円）
予約方法	WEBまたはアプリから予約

注）今後、事業の詳細を詰めていく中で変更もあり得る。

2 事業の検証

運行データを収集・分析し、次の項目を例として事業を検証する。

運行データ収集・分析項目	検証内容
利用者数	市営バスの利用者数を比較してどうか
観光以外の一般利用や市民の利用数	観光ニーズの有無
乗降場所・ルート別利用動向	観光地の人気、周遊性の把握
一運行ごとの平均利用者数	乗合率
AIオンデマンド交通に関する抵抗感や認知度	コールセンターの必要性、周知方法

（イメージ図）

